

1 . 件名 : 「新規制基準適合性審査に関する審査会合への対応について(高浜 1 , 2 (3 , 4) 号炉)」

2 . 日時 : 令和 4 年 2 月 7 日 (月) 1 7 時 0 5 分 ~ 1 7 時 5 0 分

3 . 場所 : 原子力規制庁 9 階 A 会議室

4 . 出席者

原子力規制庁 : (. . . TV 会議システムによる出席)

(新規制基準適合性審査チーム)

深掘上席安全審査官、竹田上席安全審査官、鈴木主任安全審査官、岩野調整係長、三好技術参与

技術基盤グループ

システム安全研究部門

山本技術研究調査官、酒井技術研究調査官

関西電力株式会社 原子力事業本部 原子力発電部門

燃料保全グループチーフマネジャー 他 4 名

5 . 自動文字起こし結果

別紙のとおり

音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6 . 配布資料

提出資料 : なし

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	で今から、高浜 12 号機、設置許可変更の S F P の審査会合のラップアップを実施します。まず関西電力の方から、コメントを読み上げてください。
0:00:14	関西電力の新村です。それではホワイトボードの方、読み上げさせていただきます。
0:00:21	まず一つ目ですけども、解析結果の妥当性について、水辺管理等水低下に伴う中性子挙動等を踏まえた工学的背景から、実効増倍率の変化に対する説明を補足すること。
0:00:35	2 点目ですけども、流量等の条件について、未臨界性上の頑健性を確認することと、この 2 点を
0:00:45	回答すべきコメントとしていただいたものと認識してございます。
0:00:49	規制庁さん、こちらで認識相違ないでしょうか。
0:00:54	ですねまず基本ケースの話が全然入ってないので、基本ケースに基づいてそういうことをやることっていうのをちょっと付け加えて欲しいんですけども。
0:01:05	少々お待ちください。
0:01:10	小さくて見えない。
0:01:30	規制庁だけです。もう少し大きく表示できませんか。
0:02:16	関西電力の志村です。今ご指摘の点、基本的に基本係数というものを全店に考えるということ、両方記載をいたしました。
0:02:27	すいません。下の頑健性の話は、基本ケースをベースにはないと思うので、
0:02:32	ちょっとそれは削除してください。
0:02:50	あと被ばく線量の話って、被曝線量っていうか、安全性の話が抜けてると思うんですけども。
0:03:05	新村さん聞こえますか。
0:03:12	関西電力の新村です。
0:03:17	後、鈴木様からご指摘をいただきましたけども、そちらについては
0:03:23	介護ホワイトボードというよりは次回の
0:03:29	適切に、部、文言を修正するという形がございます。認識をしてございますので、
0:03:37	はい。お願いします。はい規制庁だけで了解しました。ただ括弧して送るときは、送っというてくださいます。すいません。
0:03:47	関西電力新村です。了解いたしました有井です。はい。

0:04:36	規制庁の武田です。関に関してはこれでオッケーなので、スケジュール感をちょっと教えていただけると。
0:04:44	教えてください。
0:05:12	関西電力の新村です。竹田さん申し訳ございません。特に の観点で、あとすいません の観点からですねちょっと追加の解析を実施してお示しするということが必要なのかなと考えております。
0:05:27	ちょっとそちらのめどにつきましてはちょっと、ただいまの時点でちょっと予定としてなかなか申し上げることができませんので、
0:05:35	内容確定次第再度ご連絡する形としたいと考えております。
0:06:04	竹田さん、関西電力の福原です。今日ちょっとご覧いただいた2件をですね何をやるのかというところをまず決めないとうちの社内の中でいけませんっていうことと、
0:06:16	それを決めてから実際に作業に取りかかりますので、ちょっとその二つの不確定要素がありますので、今日、にわかにはいつまでに、つ経過を出しますというのはちょっとお答えしにくい状況です。
0:06:33	規制庁の武です。ちょっと時間ください。
0:08:38	規制庁の竹田です。福原さん聞こえますか。
0:08:44	はいフクハラ聞こえず。規制庁の武田です。今福田さん言っておられたこと、うちの家の中でも話しまして、具体的にそれを進めてまずはヒアリングを、
0:08:57	そういう意味で解析条件とか今どんなデータがあるのかとか、そういうのも含めてちょっとヒアリングをさせていただきたいと思うんですが、いかがでしょうか。
0:09:06	規制庁スズキです。ちょっと追加で。
0:09:09	補足しますと、
0:09:10	先ほど審査会合の中で、
0:09:13	体積の妥当性確認ってのはもう、
0:09:16	関西電力の中のマニュアルに従って、QMSに従ってやられているという話でしたので、
0:09:22	関西電力、
0:09:23	出さなくてもいいですからその解析結果はまだ、
0:09:26	どんな、どんな確認を本当に具体的にやられたのかっていう説明をまず一旦今日の資料ベースでしていただけますか。
0:09:38	はい。関西電力の福原です。私どもが行った解析結果の妥当性確認についてご説明、資料でご説明させていただきます。

0:09:51	今少し口頭で申し上げますとJANSIのガイドラインに沿って解析チェックを行うといったことをさした発言、私の業務理事の発言は初年度において発言ございましたと。
0:10:07	ということでございます。
0:10:09	我々もそのJANSIに基づいてやられれば、全く問題ないと思っ てただ、
0:10:15	やってる内容自体が、
0:10:19	我々はその解析結果を理解する上で、説明できるものになっ ているのかわかっていうところが、今回の肝だと思っ ていて、
0:10:30	やってることを我々は確認したいんじゃなくてやった内容を確認 したいということですのでその辺の説明を、新たに資料作る必要 ないので、一旦、
0:10:40	今日の説明資料に基づいてここんところはこういうふうな、確認 をしているんです。どんな確認をしているんですって内容を、
0:10:49	口頭で結構ですので、ヒアリングで説明していただけますでし ょうか。それでよろしいでしょうか。
0:11:00	電力の福原です。そのヒアリングというのは本日今からというこ とでしようそれでまた別途それをセットしてってということですか。
0:11:09	規制庁の竹田です。ちょっと改めて、セットしたいと思いますこ はちょっとまだ、人がそろってもいないのもあるので、
0:11:16	ちょっと1回、こちらの方で日程調整させてください。
0:11:24	はい。
0:11:29	ほかに何かなければ終わりたいと思いますが、これで今日は終 わりた いと思います。どうもありがとう。関西電力から何かあります か。
0:11:45	関西電力の新村です。
0:11:47	1点だけ特に の点をちょっと御所ご確認させていただきたい ん ですけども。
0:11:53	先ほど基本ケースのというところはちょっと0に対しては違う増 とい うご指摘がございましたけども、
0:12:02	この頑健性、っていうところですけども、会合の中でも
0:12:11	途中で虚血条件に対して、どれだけ流量が変わったら、
0:12:16	わかってない。
0:12:18	すみません途中ですいません。言いたいことはわかってます。
0:12:24	そこんところについては、我々共通認識がまだ取れていないの で、議 論 できる。

0:12:30	ところじゃないのかなっていうふうに思っているということで、
0:12:34	タケダが、ちょっとそこを消しといてくださいって言うだけですの で、
0:12:38	関西電力の意見が違うというふうなことを指摘したわけではないと理解 してください。
0:12:46	はい。関西電力の福原です。今の部分念のため確認なんですけども、会 合の中でも言わしていただきましたけども
0:12:57	要は、あくまでも本日のこの資料の32ページの基本ケースプラスケー ススタディ4ケースっていう条件を生きてますということで、とはい え、少し、
0:13:10	気になるっていうかもう少しによ条件響くしたらどうなるのかなという ところについて相場感というか、
0:13:20	は規制庁さんの言葉を借りると頑健性と、条件をそのまま頑健性を見 ておきたいという目的で考えられるところまで少し条件を厳しくしたも のをやってみてもらえないかというふうに私は理解しているんですけ ども、それでよろしいですね。
0:13:38	規制庁スズキつお願いしたい。
0:13:41	したことによって、出てくる結果は変わらないと思っているので、
0:13:46	緊急時対応って、
0:13:50	机上で考えた通りにはなかなかいかないの、我々としてはある程度振 り幅があると思って。
0:13:57	対応することになると思ってます。これは
0:14:00	事業者の層厚センターと、
0:14:03	我々のERCのプラントチーム等が話し合ったりするところで、
0:14:10	何かほかに余分に何か設備があったら、
0:14:14	使えないのみたいな話になったとき、いやそれ流量制限があるんで使え ませんみたいな。
0:14:20	話をし始めると、じゃあどこまで使えるかってその場で臨界評価してみ ると鑑定したっていう、その土台無理な話なので、
0:14:28	我々としては許可の要件ではないんですけれども、
0:14:33	一方で緊急時対応っていうのも、規制委員会はこれになっているので、 その部分の、どのぐらいの、
0:14:41	程度感なのかっていうところは、ある程度押さえておきたいなってい うことで、お願いしたいというところですのでその辺ご理解ください。
0:14:55	はい。関西電力福原です。了解いたしました。

0:15:03	三好の方がちょっとすいません。
0:15:07	規制庁の三吉です。
0:15:10	関西電力さんの計算で、それぞれ3ページの3ページで、
0:15:15	結果が出てるんですけど。
0:15:17	へー無限大。
0:15:18	に関する何か情報って、
0:15:21	計算の中で、られ、
0:15:23	出ますかもしへられてると。
0:15:26	何かこう、ちょっと。
0:15:28	処理できるかなっていう気もしてんですけど、いかがですか。
0:15:36	岩崎電力の志村です。今回、
0:15:41	解析条件表の計算すべて有限体系で実施しておりますので、
0:15:46	付言増倍率の評価は行ってございません。
0:15:51	回答になってございますでしょうか。はい。
0:15:54	ちょっと
0:15:55	形での無限増倍率の情報は、今、関西電力さんが持っておられないと、 そういうことですね。
0:16:03	そこだけ、
0:16:05	何ですか、3ページの傾向を説明する上で、どういうことが考えられる かってちょっと考えたときに、
0:16:15	km現在があるかなと思っただけなんです。
0:16:21	関西電力の福原です。すいませんちょっと皆さん今よく聞き取れなかつ たので、もう少し等も含めてご指摘の意図を含めて、ご説明いただけな いでしょうか。
0:16:33	まだちょっとイメージのは段階なんですけど、
0:16:38	なかなか3ページのものの妥当性、妥当性をどこまでのレベルで説明す るかっていうことに尽きると思いますけど。
0:16:47	私個人的に見た限りはそんなに変な計算にはなってないかと。
0:16:53	というような液位の依存性に対してですね。
0:16:56	こんなもんかなってちょっと感触は今持ってるんですけど。
0:17:02	こういう既存駅に対する契約テーブル依存性っていう、
0:17:09	もう考えるときに、
0:17:11	ある程度、
0:17:13	マーケ-無限大だとか、あとスペクトル的な、

0:17:17	物から来るような橋の長さみたいなもの、そういう情操があるとですね。
0:17:22	こういうまず依存性。
0:17:25	ていうのは、それなりに説明をつけることもできるので、
0:17:31	ちょっとそういう定数があるかな。あればと思ってちょっとしただけです。
0:17:37	奥野福原です。
0:17:39	現在っていうのはおそらく簡易的に得っていか、品質体系をの無限配列で考えますということかなと思うんですけども、我々今回もうすでにもう、
0:17:53	a s - i s はビルドのピットがございますので、そこに倉庫情報を全部掘り込みまして、体系を構築しておりますので、
0:18:03	ちょっと繰り返しになりますけども、もうリアルな a s - i s の有限体系でもって解いていますというのが我々のお答えになります。
0:18:14	はい。その点は了解しました。はい。
0:18:23	規制庁鈴木です。その辺ちょっと今三好がジャストアイデアっていうことで、そんなデータあるかなって聞いただけですねその辺も含めて、
0:18:32	どんなものがあれば説明できるだとか、或いはどんな解析すれば説明できるだとか、
0:18:39	その辺も少し、まず、関西電力が今やっている内容を説明を聞き、口頭で聞いた上で、
0:18:49	我々としても、ちょっと考えてみたいなというふうに思ってますので、まずはヒアリングをよろしくお願いします。
0:18:58	はい、了解いたしました。
0:19:02	他になければ終わりたいと思いますが、
0:19:05	いいですか。
0:19:07	はい。結構です。じゃあ、終わりたいと思います。どうもありがとうございました。
0:19:13	はい、ありがとうございました。